

被災住所を記入してください。
合は、欄外（左横）に現住所を
を記入してください。

被災日現在の世帯員を記入
ください。（ただし、申込の
までに亡くなった方は記入の
必要ありません。

連帯保証人を立てない場合は不要です。

この欄は、住居の全壊、大規模半壊、半壊の世帯は
記入の必要はありません。

太枠の外は記入しないでください。

最大10年後
（償還回数は、据置期間を除く年数
×12回（月賦）※半年賦は2回）

様式第2号

災害援護資金借入申込書

受付日	受付番号			受付者	貸付番号		
被災日時	令和8年 8月 13日 17時				災害名	令和8年8月千葉豪雨による災害	
被害の種類	1 世帯主の1か月以上の負傷 2 家財の1/3以上の損害 3 住居の全壊 4 住居の半壊 5 住居の全体が滅失又は流失				被害場所	千葉市中央区千葉港1-1	
償還方法	1 半年賦 2 月賦				償還期限	令和18年 月(84回) ←	
借入申込者について	フリガナ	千バ タロウ			生年月日	昭和53年12月1日生(48歳)	
	氏名	千葉 太郎					
	フリガナ	千バシチュウオウク千バミナト			自宅電話番号	043-245-5219	
	現住所	〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1			携帯電話番号		
	本籍地(外国人にあっては国籍)	千葉市中央区千葉港1-1			連絡先電子メールアドレス chiiki.HWH@city.chiba.lg.jp		
職業	会社員	勤務先の名称・所在地・連絡先 (株)〇〇〇〇千葉営業所 千葉市美浜区真砂5-15-1					
世帯の状況と収入	氏名	世帯主との続柄	生年月日	健否	職業	収入(月収)	勤務先・学校名
	千葉 太郎	主	昭和53年12月1日生(48歳)	健	会社員	30万円	(株)〇〇〇〇
	千葉 花子	妻	昭和50年7月20日生(46歳)	〃	パート	10万円	〇〇ストア
	千葉 一郎	長男	平成22年9月3日生(15歳)	〃	中学生	0円	千葉市立〇〇中学校
	千葉 一美	長女	昭和25年10月5日生(12歳)	〃	小学生	0円	千葉市立〇〇小学校
収入合計			40万円	支出合計			35万円
状況資産の	土地	(1)住宅150m ² (2)田畑 m ² (3)山林 m ²	住居の状況	(1)自家 (2)借家 (3)借間 (4)同居			
	建物	(1)自宅120m ² (2)その他 m ²	生活保護	年 月 日より受給(生・住・教・医)			
	負債	(内容) 住宅ローン	(金額)	1,500万円			
(保証人が書いてください)	氏名	千葉 一男			生年月日	昭和50年3月5日生(46歳)	
	現住所	千葉市花見川区瑞穂〇-〇			本籍地(外国人にあっては国籍)	千葉市花見川区瑞穂〇-〇	
	職業		月収	円	申込者との関係	兄	家族数 4人
	資産	土地 (1)住宅 m ² (2)田畑 m ² (3)山林 m ²	勤務先の名称・所在地・連絡先	△△△(株) 千葉市稲毛区六川〇-〇 043-×××-××××			
この災害の前1年以内に被災したことの有無及びその状況				(有・無)	(状況)		
この災害により世帯主が死亡又は重度障害者となった事実の有無				(有・無)			
資金の使途	資金の使い方	総額	150万円	資金の内訳	合計	150万円	
	自家の補修費用に	150万円	災害援護資金で	150万円			
	に	円	手持資金で	円			
	に	円	その他()で	円			
	に	円					
	に	円					
被災時の具体的状況	家具等の浸水による損害			負傷	全治	か月	
	品名	現在購入に要する費用	被害額	品名	現在購入に要する費用	被害額	
	和だんす			畳			
	整理だんす	20,000	0	(12畳中6畳が被害)	80,000	40,000	
	洋服だんす	30,000	30,000	障子			
	鏡台			ふすま			
	腰掛机						
	本箱・本だな	30,000	30,000	小計	685,000	310,000	
	食器・戸だな	100,000	0	その他被害のあった家財			
	食卓・茶ぶ台	30,000	30,000	品名	現在購入に要する費用	被害額	
	げた箱	10,000	10,000	冷暖房器具	40,000	40,000	
	照明器具	30,000	0	電子レンジ	20,000	20,000	
	じゅうたん	10,000	10,000	ベッド	40,000	40,000	
	扇風機	5,000	5,000	ソファ	20,000	20,000	
	石油ストーブ	5,000	5,000	ステレオ	50,000	50,000	
	電気やぐらこたつ			DVDレコーダー	20,000	20,000	
	電気冷蔵庫	100,000	100,000				
	電気・ガス炊飯器	20,000	0				
	電気洗たく機	50,000	0				
	電気掃除機	20,000	0				
	ミシン						
	電気アイロン	10,000	10,000				
	自転車	20,000	0				
	テレビ	100,000	30,000				
	ラジオ						
柱時計							
目覚し時計			小計	190,000	190,000		
腕時計			合計	875,000	500,000		
上記のとおり災害援護資金を借り入れ 令和8年9月1日							
(あて先)千葉市長		借入申込者		住所 千葉市中央区千葉港1-1			
		氏名 千葉 太郎 (※)		(※)本人が手書きしない場合は、記名押印してください。			
上記の借入れに対し連帯して債務を負担します。 令和8年9月1日							
		連帯保証人		住所 千葉市花見川区瑞穂〇-〇			
		氏名 千葉 一男 (※)		(※)本人が手書きしない場合は、記名押印してください。			

(注) 太枠内を記入してください

家財の損害については、被害額が家財の3分の1を超えている場合に対象となります。

家財修理に3万円の費用を要した場合は、現在購入に要する費用と同額ではなく、修理に要した費用を記載してください

被害がなかった家財は「0」と記入してください。

「家財の損害」区分の場合、被災時点で所有していた家財のすべてを記入してください。(店舗、事務所の備品等は対象外)
・貸付審査にあたり、現地調査を行う場合があります。

限度額の範囲で記入してください。